

この4月1日から、竹石医師が当院外科に加わっていただきました。自己紹介いただきました。



4月より豊栄病院外科にお世話になっております、竹石利之です(写真上)。3月まで県央地区の新潟県立加茂病院に勤務していました。私は、新潟で生まれ育ち、平成6年に新潟大学を卒業して、消化器・一般外科学教室に入局し、以降、新潟県内および県外の病院に出張・勤務をしてきました。この豊栄病院には、まだ自分が医師としてなりたての頃に、当直医として寄せていただきました。当時は、未熟で医師として戦力にもなりませんでしたが、医局の先生方は、温かく応援してくださり、非常にありがたく感じました。

好きなことは、マラソンと旅行で年2~3回フルマラソンに挑戦しています(写真上右; 2020年京都マラソン)。遠征先での地元グルメと観光をかねたマラソンは、適度の緊張感と楽しみもあり自分には合っているようです。先日、毎年10月に開催される新潟シティマラソンに、今年もエントリーしました。最後まで諦めずに粘り強い気持ちで、仕事もマラソンも頑張りたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類に変更されます。しかしながら、病院内においては、病院職員・患者さんのマスク着用は継続とさせていただきます(正面玄関入口にマスクの自動販売機を設

置していますので、マスクを持っていない方は、購入・着用してください)。

入院患者さんへの面会については以下のルールとします。①面会できる時間帯は、13時から17時の間で、面会は10分程度に制限させていただきます。②6日以内に発熱・風邪症状のあった方は面会をお断りします。③面会前、病棟窓口で体温を測らせていただき、37.5度以上の方は面会禁止とします。④病室入室前にアルコールによる手指消毒の上、不織布(サージカル)マスク着用をお願いします。⑤急変時など病院からお願いする場合はこの限りではありません;以上。



今年は、花の見ごろが例年より10日くらい早いようです。昨年はゴールデンウィークに満開となっていた胎内チューリップフェスティバルも4月23日に最盛期?となっていました(上写真)。ゴールデン明けにはコロナが再び拡大するかもしれませんが、5月8日以降は全例把握を止め、定点把握(指定された特定の医療機関での患者数の把握)となり、さらに週に1回の発表に変更される為、実態はわからなくなると思います。

4月22日にオンラインで、日本農村医学会新潟地方会第72回例会が開催されました。農村医学会とは、農協が経営母体である、我々厚生連病院の学会です。1年に1回行われており、今回、全41の演題と、特別講演“どんどん変わる大腸がんの手術方法”と題して東京大学・医科学研究所の教授に講演いただきました。我々も、よりよい医療を提供するため、学びは続けています。

発行責任者・文責;豊栄病院病院長 宮島 透